

そよかぜ通信

第291号

発行

2024年9月

社会福祉法人 調布市社会福祉事業団
調布市知的障害者援護施設そよかぜ 施設通信
〒182-0032 調布市西町290-4
TEL 042-481-7663
FAX 042-481-7074
URL <http://jigyodan-chofu.com/soyokaze/>
ホームページではカラーで掲載しております。是非ご覧下さい。



国分寺のミストの噴き出す公園へ。冷たい霧を浴びてハッスルウォーキング！

活動の一コマ写真館 ～暑さに負けず、元気です！～



アイスクリームを召し上がれ～玄関飾りもアイスクリーム🍦



見学に来た学生さんとともにストレッチをしました♪



リフレッシュ班・運動班



パリオリンピックの夏でした☆
日本選手の活躍に負けじと
体操で身体を動かしています！

あさがお水やり



ウェルネス班

はやく花が咲かないかな？

バス喫茶



アコーディオンの響き♪



パリの空の下♪

触ってみたら...
音がブウブウ♪

音楽に合わせて身
体を動かします！

～新しい顔？このお菓子～



このお菓子、お金¥？

新紙幣が出回りはじめました。本人会でさっそく、渋沢栄一さんサブレをいただきました。買い物学習でもこのお金見るかも？



夏を乗り越え、がんばろう！



今年も猛暑が続きました。熱中症の予防について報道されているのは周知の通りですが、いかがお過ごしでしょうか。そよかぜでは東京都・調布市等の報告も参考にしつつ、屋外作業や運動等を行う場合は水分補給や休憩の確保、活動量の調整や保冷剤の着用などの対応を状況に応じて行ってまいります。残暑の中、ご自愛下さい。



そよかぜとはこんなところ

そよかぜは、知的に障がいのある18才以上の方が自宅やグループホームから平日の日中に通所し、午前には織物、陶芸等の作業、午後は運動や学習、クラブ活動などの各種の活動をして、地域で地域の社会資源を使いながら生活を送る為の通所施設です。



職員リレーコラム♪明日は明日の風が吹く?!

「長女の成長」

若林 佑来子



来年、長女が小学校1年生になります。賃貸の更新月と2人目の出産が重なり、昨年引っ越しがせわしく決まりました。そんな中、気がかりだったのは上の子の転園でした。石橋をたたいて進む性格。年中からの転園は叶わず、年長での転園となりました。

離れたくないと前の保育園に通いながら泣いた夜。いっぱい話し合っ、とにかくお話しを聴いてくれる先生のいる保育園を探そうねと約束しました。緊張いっぱいの入園式。転園初日は私もどきどきしながら早めに迎えに行きました。しかし待っていたのはすっかり緊張のとれた娘の顔。「ママ、ちょっと公園に行ってもいい？今日みんなで行ったところがあるの！」みんなが自分と手をつなぎたがってくれたこと。お洋服をかわいと言われたこと。嬉しそうに話す娘の姿にホッとしました。新しい保育園は取り組む内容がとても多く、まっすぐ伝えてくれる友達の言葉は優しいものばかりとは言えません。しかし失敗を怖がらず、書けるようになったひらがなを嬉しそうに見せてくれたり、習ってきた歌をお風呂で歌ってくれます。小さな体で、今大きく成長しようとしているんだなと感じました。

(先日届いたランドセルを、嬉しそうに背負ってくれました)

